

2011年度コンクリート診断士研修会報告

10月4日（火）から10月26日（水）にかけて全国7都市8会場において第6回コンクリート診断士研修会が開催され、平成24年3月末に登録有効期限が満了となり、更新登録を希望される1,901名が受講しました。

本年度の診断士研修会から、研修の後半でコンクリート診断の模擬体験のための演習を実施することいたしました。写真の劣化事例を見て、各受講者が診断を行い、さらに討議をするという形式です。討議では会場によっては非常に活発な議論が行われました。また、提出された解答のチェックを11月11日に診断士研修小委員会で行いましたが、どの会場でも解答内容の質・量ともに非常に優秀なものが多く、改めてコンクリート診断士の方々の実力の高さを確認することができました。（コンクリート診断士研修小委員会）

時間割・開催地	司会等	13：00～13：40	13：40～14：30	14：45～16：30
		開会挨拶・診断技術'11改訂の要点	特別講演	ケーススタディー
会場	氏名・所属			演習 3～4題（各30分程度）
札幌 10月26日（水）	菅田 紀之 （室蘭工業大学） 三森 敏司 （釧路工業高等専門学校）	小野 定 （株）C & Rコンサルタント	名和 豊春 北海道大学 「表面含浸材(改質剤)による表面保護工法に関する最近の動向」	劣化・変状の事例紹介 研修者による考察 考察結果の発表・討議 自己採点
仙台 10月20日（木）	武田 三弘 （東北学院大学） 松村 光太郎 （宮城学院女子大学）	久田 真 東北大学	三橋 博三 東北工業大学 「既存構造物の性能評価」	
東京-1 10月4日（火）	上野 敦 （首都大学東京） 根本かおり （国土技術政策総合研究所）	森川 英典 神戸大学	野口 貴文 東京大学 「コンクリート構造物の長寿命化に向けて何が本当に必要か？」	
東京-2 10月20日（木）	小山 明男 （明治大学） 加藤 絵万 （独）港湾空港技術研究所）	大久保孝昭 広島大学	岸 利治 東京大学 「ひび割れ自己治癒機能を持ったコンクリートの開発」	
名古屋 10月13日（木）	渡辺 健治 （中部大学） 岩月 栄治 （愛知工業大学）	河辺 伸二 名古屋工業大学	畑中 重光 三重大学 「歴史的建造物の表層強度の劣化診断と補修 - タイ国アユタヤ遺跡における調査・補修実験の例を中心に - 」	
大阪 10月12日（水）	金子 佳生 （京都大学） 東山 浩士 （近畿大学）	濱 幸雄 室蘭工業大学	綾野 克紀 岡山大学 「コンクリートの硫酸による劣化とその対策，予測」	
広島 10月26日（水）	中村 秀明 （山口大学） 荒木 秀夫 （広島大学）	河野 広隆 京都大学	佐藤 良一 広島大学 「収縮と構造性能」	
福岡 10月5日（水）	大谷 俊浩 （大分大学） 伊藤 幸広 （佐賀大学）	和泉意登志 （株）弘測コンサル・（株）八洋コンサル	濱田 秀則 九州大学 「コンクリート診断技術に関する最近の話題」	